

(1 利用料金収入実績)

平成31年度利用料金収入実績

単位(円)

	①施設利用料[(A)+(B)-(C)]						②附属設備料[(D)-(E)]				③利用料金 収入合計 (①+②)	④持ち込み器具電気料[(F)-(G)]				⑤キャンセル料	⑥利用料金等 収入合計 (③+④+⑤)	⑦減免金額 合計 (C+E+G)	⑧収入目標額	達成率 ⑥/⑧(%)	⑨前年同月収入 額	前年同月比 ⑥/⑨(%)	
	基本		割増		減免		基本		減免			基本		減免									
	件数	基本料金(A)	件数	割増料金(B)	件数	減免金額(C)	件数	基本料金(D)	件数	減免金額(E)		件数	基本料金(F)	件数	減免金額(G)								
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	993,486	0.0%
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	841,998	0.0%
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	943,420	0.0%
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	1,151,000	0.0%
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	813,580	0.0%
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	1,018,498	0.0%
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	992,190	0.0%
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	1,216,100	0.0%
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	845,354	0.0%
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	837,296	0.0%
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	886,380	0.0%
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	784,410	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	11,323,712	0.0%

(3 公会堂利用状況)

平成31年度公会堂利用状況

施設名 泉公会堂

月別	開館日数 (日)	利用者数 (人)	居所別利用件数(件)			
			区内	市内	市外	計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
上半期計	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
下半期計	0	0	0	0	0	0
年間合計	0	0	0	0	0	0

* 同一利用者が同じ日に複数の部屋を利用した場合、利用件数と利用人数はダブルカウントしない。

平成31年度委託内容一覧

施設名 泉公会堂

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H31.4.1～ R2.3.31	冷温水発生機保守	¥335,880	テクノ矢崎(株)
2	H31.4.1～ R2.3.31	冷却水水処理・冷温水水処理	¥164,376	市田化学(株)
3	H31.4.1～ R2.3.31	非常用発電機保守	¥185,200	(株)神奈川発電機サービス
4	H31.4.1～ R2.3.31	音響設備保守点検	¥220,000	ヒビノアークス(株)
5	H31.4.1～ R2.3.31	舞台照明機器保守点検	¥310,200	(株)松村電気製作所
6	H31.4.1～ R2.3.31	舞台吊物設備保守点検	¥239,800	森平舞台機構(株)
7	H31.4.1～ R2.3.31	グランドピアノ保守・調律、アップライト保守	¥81,400	(株)青葉ピアノ
8	H31.4.1～ R2.3.31	レジオネラ属菌検査、飲料水水質検査	¥51,970	(株)酒井化学研究所
9	H31.4.1～ R2.3.31	ねずみ・昆虫等防除	¥52,320	(株)シー・アイ・シー
10	H31.4.1～ R2.3.31	消防用設備点検(非常放送設備点検含む)	¥600,000	(株)ハツタテクノ
11	H31.4.1～ R2.3.31	防火扉点検	¥144,540	(有)共栄シャッター

平成31年度委託内容一覧

施設名 泉公会堂

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
12	H31.4.1～ R2.3.31	昇降機点検	¥163,800	中央エレベーター工業(株)
13	H31.4.1～ R2.3.31	自動ドア点検	¥114,450	(株)神奈川ナブコ
14	H31.4.1～ R2.3.31	機械警備業務	¥261,600	セコム(株)
15	H31.4.1～ R2.3.31	清掃業務	¥495,000	テルウェル東日本(株)
16	H31.4.1～ R2.3.31	植栽剪定・草刈	¥216,000	日本ターフメンテナンス(株)
合計			¥3,636,536	

平成31年度修繕一覧

施設名 泉公会堂

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	4月16日	2階 階段室 非常照明器具 バッテリー交換	¥10,260	直営にて修繕(部品代)
2	4月17日	地階 車路・会議室 非常照明電球交換	¥691	直営にて修繕(部品代)
3	7月22日	事務室空調機不具合修繕調査	¥14,364	ダイキン
4	10月30日	非常用発電機模擬負荷試験	¥330,000	神奈川発電機サービス
5	12月20日	地下煙突壁材料アスベスト調査	¥71,500	酒井化学研究所
6	1月24日	スプリンクラー配管エア抜き弁設置工事	¥317,570	カンパイ
7	3月9日	消防設備不具合修繕	¥407,000	ハツタテクノ
8	3月9日	防火シャッター不具合修繕	¥341,000	共栄シャッター
9	3月19日	講堂座席イス補修用布地購入	¥99,000	コトブキシーティング
10	3月30日	泡消火栓ポンプフート弁修繕	¥440,000	ハツタテクノ
11	3月30日	反響板ボルトナット緩み点検増し締めおよび天井工事に伴う裏面清掃	¥649,000	奈良建設(株)

苦情対応状況報告

	年月日	内容	対応結果
1	1月12日	抽選会について、定刻に遅刻した団体があったが、公会堂側から何の説明もなく抽選が開始され、当該団体が当選した。遅刻した団体が当選するのは公平性がない。遅刻団体には厳正な対応を。	当日の抽選参加者への説明不足につきお詫び申し上げた。また、当該団体は来館済みであったため遅刻扱いとしなかったが、今後は抽選時に事務室に在室しないと抽選に参加できない旨、明確にした。
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	4月1日	休館対応として、近隣の公共施設案内を事務室に移設、留守電メッセージの変更、正面入り口に全館休館のお知らせPOPを掲示、館内各所侵入防止のためのパーテーション設置、SNS等での休館告知を行った。また、休館に伴う開閉館マニュアルの一部改訂を行った。	休館に伴う来館者への混乱防止を図ることができた。
2	4月28日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
3	4月30日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
4	5月9日 ～11日	舞台技術者養成講座への参加	舞台技術者養成講座(舞台音響入門講座・舞台照明入門講座・舞台技術安全講座)に参加したことにより、舞台技術の再確認をすることができ、講堂利用者への応対および舞台を担当する方への安全の向上を図ることができた。
5	5月13日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
6	5月13日	普通救命講習の受講	泉公会堂に在籍する全スタッフが受講し、万が一の際の対応技術の向上を図ることができた。
7	5月17日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化を図ることができた。
8	5月29日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
9	5月31日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
10	6月7日	泉区文化振興委員会第1回定例役員会出席	役員会に出席し、今回の工事の概要、休館中の事務取扱について、工事後終了後の利用のお願いなどをお伝えさせて頂いた。
11	6月11日	施設管理者向け出前研修参加	施設管理者が実施する施設管理者点検について理解を深め、利用者に安全安心を提供する技術および知識を向上させることができた。
12	6月12日	設備研修(社内)	建築物衛生法に関すること、空調・給排水設備に関することなど、特定建築物の維持管理に関する研修を受けることにより、知識技術向上を図ることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
13	6月13日	泉消防署救急教室参加	AEDを含む心肺蘇生法の経験を多くすることにより、万が一の際の対応技術の向上を図ることができた。
14	6月20日	シックハウス対策研修への参加	施設運営に際しての注意点を理解し、利用者へ安全安心を提供できるようになった。
15	6月21日	情報公開規程研修	泉公会堂情報公開規程を基に説明を実施し、情報公開に対する理解を深めた。
16	6月27日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
17	6月30日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
18	7月11日	泉消防署救急教室参加	AEDを含む心肺蘇生法の経験を多くすることにより、万が一の際の対応技術の向上を図ることができた。
19	7月18日	公共建築物の保全に関する研修への参加	公共建築物の維持管理に関して注意点を理解し、利用者へ安全安心を提供できるようになった。
20	7月19日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化を図ることができた。
21	7月31日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
22	7月31日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
23	8月25日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
24	8月28日	神奈川県個人情報保護研修への参加	神奈川県主催の個人情報保護研修を受講することにより、より一層、慎重に個人情報を取り扱うことができるようになった。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
25	8月31日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
26	9月5日	泉区災害対策本部運営訓練参加	泉区主催の泉区災害対策本部運営訓練参加し、有事の際の泉公会堂の動きの確認ができた。
27	9月6日	水道局主催水道セミナーへの参加	蛇口や便器周辺の構造や修理方法を学ぶことにより、施設の小修繕を直営で行うことができるようになり、経費削減へと繋がることとなった。
28	9月9日	ハマロード・サポーターの臨時実施	台風15号通過に伴い、区庁舎前の交差点から公会堂前までの落ち葉清掃および道路状況の確認を行い、異常のない旨を土木事務所に報告し、地域に貢献することができた。
29	9月12日	泉消防署救急教室参加	AEDを含む心肺蘇生法の経験を多くすることにより、万が一の際の対応技術の向上を図ることができた。
30	9月13日	防災訓練実施	泉消防署の指導により、模擬盤による通報訓練、消火器および消火栓の取り扱い訓練を行い、知識の再度の確認、有事の際の利用者への対応能力向上を図ることができた。
31	9月13日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。また、今年度より抽選申込について、電話での申し込みを可とし、来館回数減により、申込者の負担軽減を図る旨をスタッフに情報共有を再度図った。
32	9月20日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化を図ることができた。
33	9月27日	木製床管理者養成講習参加	リハーサル室の木製床の維持・管理に関する必要な知識・技能等を習得することができ、木製床管理者としての資質向上を図ることができた。
34	9月30日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
35	10月1日	抽選申込方法の変更(追加)をした。	従来、抽選参加申し込みは申込書を事前に公会堂に必ず持参としていたが、電話およびFAXでの申し込みも可とすることにより、来館回数が減り、申込者の負担を減らすことができた。
36	10月1日	ハロウィン装飾実施	ハロウィンの飾りを設置することにより館内の季節感を創出し、明るく親しみのある公会堂に寄与した。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
37	10月3日	災害時も使用可能な大容量ポータブル電源を導入	災害時の停電の際の対応力の向上を図ることができた。
38	10月10日	泉消防署救急教室参加	AEDを含む心肺蘇生法の経験を多くすることにより、万が一の際の対応技術の向上を図ることができた。
39	10月26日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
40	10月31日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
41	11月1日	相鉄グループCSR研修実施	今年度は「ハラスメント」防止に関する研修を実施し、より快適で働き甲斐のある職場づくりに寄与した。
42	11月6日	泉区主催ノロウイルス対策研修参加	館内でノロウイルスを含む吐しゃ物が発生した場合の対応方法を改めて確認することにより、来館者への安全の向上を図ることができた。
43	11月14日	区庁舎消防訓練への参加	水消火器・AED・通報訓練に参加することにより、防災意識および災害時の対応能力を高めることができた。
44	11月15日	個人情報保護研修実施	個人情報保護教育を実施することによって、個人情報の重要性および取り扱いを再認識できた。
45	11月19日	近隣高等学校の職業人インタビュー受入れ	館長が施設として職業人としてのインタビューを受けた。回答することにより、生徒に公会堂の想いやビジョンを伝えることが出来、愛着や親しみやすさを感じて頂くことができた。
46	11月19日	クリスマス装飾を実施	クリスマス装飾を施すことにより、季節感ある、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
47	11月24日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
48	11月29日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化を図ることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
49	11月29日	戸塚泉栄工業会地域活性化情報交換会への参加	地域で活動されている団体に積極的に泉公会堂のPRをすることができた。
50	11月30日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
51	12月4日	帰宅困難者一時滞在施設検索システム「一時滞在施設NAVI」操作研修実施	泉公会堂は帰宅困難者一時滞在施設に指定されており、公会堂として設定すべき項目について、マニュアルを基に再確認し、災害時への対応力の向上を図ることができた。
52	12月6日	泉区主催人権研修への参加	今年度はこどもの虐待防止に関する研修。お子様の来館者もしっかり見守る意識づけを図ることができた。
53	12月12日	横浜市主催指定管理者研修への参加	改めて指定管理者の業務について再確認し、指定管理者制度の運用の一層の適正化に対して理解を深めることができた。
54	12月13日	泉区土木事務所主催「ハマロード・サポーターの集い」への参加	泉公会堂がボランティア活動として参加しているハマロード・サポーターの集いに参加し、地域貢献に対する意識向上を図ることができた。
55	12月17日	近隣高等学校の職業人インタビュー発表会への参加	館長が発表会を拝聴した。また、発言する機会があり、生徒に公会堂の想いやビジョンを伝えることが出来、愛着や親しみやすさを感じて頂くことができた。
56	12月24日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
57	12月28日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
58	12月28日	受付に正月飾りを設置	鏡餅を設置することにより館内の季節感を創出し、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
59	1月9日	泉消防署救急教室参加	AEDを含む心肺蘇生法の経験を多くすることにより、万が一の際の対応技術の向上を図ることができた。
60	1月26日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
61	1月31日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
62	2月21日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
63	2月26日	泉区庁舎消防訓練に参加	水消火器・AED・通報訓練に参加することにより、防災意識および災害時の対応能力を高めることができた。
64	2月29日	ハマロード・サポーターの実施	公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
65	3月6日	インフォメーション研修の参加	接客の基本、立居振舞、美しい接客動作等、接客技術を改めて学び、利用者への対応やサービス向上を図ることができた。
66	3月13日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化を図ることができた。
67	3月16日	外国語研修	外国の方が来館した際の対応を想定し、スマートフォンにインストールした翻訳アプリの使い方の研修を行い、対応能力の向上を図ることができた。
68	3月17日	防災訓練実施	防災盤改修工事に伴い新しくなった受信機の取り扱い説明を施工業者より受け、知識の再度の確認、有事の際の利用者への対応能力向上を図ることができた。
69	3月17日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
70	3月19日	タウンニュースに公会堂講堂天井工事の完成の記事掲載	タウンニュースに掲載して頂くことによって公会堂講堂天井工事が終了したことおよび工事の内容を再度お伝えすることにより、安全性の向上および客席リニューアルをPRすることができた。

平成31年度 「横浜市泉公会堂」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,685,632		25,685,632	27,245,339	△ 1,559,707	横浜市より
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0	0	0	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	598,823	△ 598,823	
印刷代	0		0	210	△ 210	コピー代
自動販売機手数料	0		0	46,455	△ 46,455	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（ ）	0		0	552,158	△ 552,158	特定天井工事業者との水道光熱費の精算および古紙売払い代金
収入合計	25,685,632	0	25,685,632	27,844,162	△ 2,158,530	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,179,379	0	14,179,379	13,836,138	343,241	
給与・賞金	10,970,250		10,970,250	11,460,431	△ 490,181	
社会保険料	2,128,315		2,128,315	1,638,797	489,518	
通勤手当	957,258		957,258	422,587	534,671	
退職給付引当金繰入額	123,556		123,556	314,323	△ 190,767	
事務費	902,245	0	902,245	1,343,498	△ 441,253	
旅費	13,080		13,080	88,348	△ 75,268	
消耗品費	67,907		67,907	112,275	△ 44,368	事務消耗品
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	65,400		65,400	31,799	33,601	
通信費	221,064		221,064	196,421	24,643	電話代、郵送料、インターネット利用料
使用料及び賃借料	206,000	0	206,000	53,628	152,372	
横浜市への支払分	206,000		206,000	53,628	152,372	行政財産目的外使用許可更新申請
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	412,366	△ 412,366	AEDおよびスポットクーラー
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	170,420		170,420	82,450	87,970	施設賠償責任保険、動産保険
職員等研修費	21,800		21,800	26,500	△ 4,700	
振込手数料	10,100		10,100	794	9,306	
減価償却費	45,600		45,600	44,660	940	
手数料	0		0	209,493	△ 209,493	ゴミゼロルート回収経費他
地域協力費	11,550		11,550	9,500	2,050	泉区新年祝賀会、泉警察署武道始式、戸塚泉栄工業会参加費
広告宣伝費	69,324		69,324	75,264	△ 5,940	ホームページ維持管理料他
事業費	0	0	0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0	0	0	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	7,374,462	0	7,374,462	9,337,416	△ 1,962,954	
光熱水費	193,800	0	193,800	3,020,495	△ 2,826,695	
電気料金	121,200		121,200	2,566,973	△ 2,445,773	
ガス料金	0		0	290,267	△ 290,267	
水道料金	72,600		72,600	163,255	△ 90,655	
清掃費	495,000		495,000	495,000	0	
修繕費	2,179,800		2,179,800	2,680,385	△ 500,585	
機械警備費	261,600		261,600	261,600	0	
設備保全費	4,244,262	0	4,244,262	2,879,936	1,364,326	
消防設備保守	744,540		744,540	744,540	0	
空調衛生設備保守	1,229,012		1,229,012	517,536	711,476	
エレベーター保守点検費	655,200		655,200	163,800	491,400	
自動ドア保守点検費	228,900		228,900	114,450	114,450	
電気設備保守	185,200		185,200	185,200	0	
非常用放送設備	47,000		47,000	0	47,000	
害虫駆除清掃保守	52,320		52,320	52,320	0	
植栽管理	216,000		216,000	216,000	0	
その他保全費	886,090		886,090	886,090	0	舞台設備保守点検他
共益費	0		0	0	0	
公租公課	1,411,000	0	1,411,000	1,246,877	164,123	
事業所税	29,000		29,000	25,585	3,415	
消費税	1,371,000		1,371,000	1,217,744	153,256	
印紙税	11,000		11,000	1,000	10,000	
その他（ ）	0		0	2,548	△ 2,548	複合機固定資産税
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,818,546	0	1,818,546	1,971,371	△ 152,825	
本部分	1,818,546		1,818,546	1,971,371	△ 152,825	
当該施設分	0		0	0	0	
二一ズ対応費	0		0	0	0	
支出合計	25,685,632	0	25,685,632	27,735,300	△ 2,049,668	
差引	0	0	0	108,862	△ 108,862	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				46,455		
管理許可・目的外使用許可支出				53,628		
管理許可・目的外使用許可収支				△ 7,173		

(13 自己評価表)

平成 31 年度泉公会堂自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	SNSによる情報提供	公会堂のホームページ更新時等に Twitter や Facebook に書き込みをし、公会堂に関する情報提供を実施した。また、公会堂の情報のみならず、まちの様子や泉区の情報、商店街等の活動についてもツイートした。加えて、タウンニュースに天井工事の終了および講堂客席のリニューアルの記事を掲載頂き、休館中ではあったが、PRに努めた。	今後も引き続きSNSによる情報提供を実施していく。	B
	施設内会議の実施(月1回)	毎月下旬に実施し、利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。	今後も引き続き、施設内会議を実施していく。	B
業務運営	Supervisorによるチェック体制の構築	本社より Supervisor の来館に加え、業者からの作業報告書についてチェックリストを用いてエリア長を含めて毎月本社に報告し、施設維持管理の履行状況の確認および不具合状況の共有化をする体制を構築し実施した。	今後も引き続き、Supervisorによる設備維持管理チェック体制を維持していく。	A
	いずみ事業所による応援体制の構築	いずみ事業所長にはいつでも応援要請をできる体制を維持した。	今後も引き続き、応援体制を維持していく。	B
	日常モニタリングの実施(毎日)	公会堂日誌を用い、日々の業務の遂行状況を確認した。	今後も引き続き、日常モニタリングを実施していく。	B
	エリア長モニタリングの実施(月1回)	来館およびメール(週報)や電話に	今後も引き続き、エリア長モニタリングを実施していく。	A

(13 自己評価表)

		より、エリア長のモニタリングを受けた。		
Supervisor モニタリング（定期）		本社より Supervisor の来館に加え、業者からの作業報告書についてチェックリストを用いてエリア長を含めて毎月本社に報告し、施設維持管理の履行状況の確認および不具合状況の共有化をする体制を構築し実施した。	今後も引き続き、Supervisor によるモニタリングを実施していく。	A
人員配置（館長1名、副館長1名、受付スタッフ5名）		計画どおり配置した。また3月には舞台担当副館長を配置した。	今後も引き続き、運営に必要な人員を配置していく。	B
施設管理維持業務の年間計画表に基づいた実施		施設管理維持に関しては、特定天井工事の状況に伴い、不要となった点検は中止や延期とし、柔軟に対応した。また、修繕についても、保守点検結果を考慮し計画を立案し、実施することができた。	今後も引き続き、年間計画表に基づいて施設管理維持業務を実施していく。	B
緊急連絡網の維持管理		人員に変更があるたびに改定した。また、特定天井工事期間中は、現場事務所および現場代理人の連絡先を掲載し、万が一の事態に対応できるようにした。	今後も引き続き、緊急連絡網を維持管理していく。	B
緊急時対策マニュアルの維持管理		緊急時対策マニュアル（火災編・地震編・停電編・防犯&事故編）および舞台設備異常時の対応フローチャートの内容を再確認した。	今後も引き続き、緊急時対策マニュアルをおよび舞台設備異常時の対応フローチャートを維持管理していく。	B
安全パトロールの実施		今年度は特定天井工事に伴い安全パトロールは実施できなかったが、代替対応として、社内で発生した労働災害等の事例の資料を基に各人に教	今後も引き続き、現場の安全管理体制を維持管理していく。	B

(13 自己評価表)

		育し、労働災害防止の意識向上を図った。		
	防犯・防災マニュアルの維持管理	緊急時対策マニュアルに含まれている防犯・防災マニュアルの内容を再確認した。	今後も引き続き、緊急時対策マニュアルを維持管理していく。	B
	防災計画の維持管理	災害対応マニュアルの内容を再確認した。また、帰宅困難者一時滞在施設運営マニュアルを整備した。	今後も引き続き、災害対応マニュアルを維持管理していく。	B
	防災備蓄品の維持管理	防災備蓄品の維持管理状況を確認した。	今後も引き続き、防災備蓄品を維持管理していく。	B
職員育成	コンプライアンス研修の実施（年1回）	今年度は「ハラスメント」防止に関する研修を実施し、より快適で働き甲斐のある職場づくりに寄与した。	今後も定期的にコンプライアンス研修を実施していく。	B
	接遇マナー研修の実施（年1回）	3月に2名を社内インフォメーション研修に参加させた。また配布されたテキストに基づき、水平展開を行った。	今後も定期的に接遇マナー研修を実施していく。	B
	人権研修の実施（年1回）	今年度はこどもの虐待防止に関する研修を実施した。お子様の来館者もしっかり見守る意識づけを図ることができた。また、参加の際に受け取った、こどもの虐待防止の象徴である「オレンジリボン」を名札に付け、啓蒙活動を行っている。	今後も定期的に人権研修を実施していく。	B
	普通救命/AED講習の実施（年1回）	5月に全員が普通救命講習を受講した。また、加えて毎月開催されている泉消防署主催の救急教室にも各人が参加し、AEDを含む心肺蘇生法の経験を多くすることにより、万が一の際の対応技術の向上を図ること	今後も定期的に普通救命/AED講習を実施していく。	A

(13 自己評価表)

		ができた。		
	ノーマライゼーション研修の実施（年1回）	館長が講師となり、聴力に障害のある方の受付時の対応について研修した。	今後も定期的にノーマライゼーション研修を実施していく。	B
	基本業務研修の実施（着任時）	3月に1名実施した。	今後も着任者が発生した際は実施していく。	B
	情報公開/個人情報保護研修（年1回）	6月に情報公開規定の研修、11月に個人情報保護研修を実施した。	今後も定期的に情報公開/個人情報保護研修を実施していく。	B
	外国語研修（ボイストラ研修）（年1回）	スマートフォンに翻訳アプリをインストールし、使い方の研修を行った。	今後も定期的に研修を実施していく。	B
財 務	備品消耗品購入に係る相鉄グループの包括的割引契約の締結	相鉄グループの包括的割引契約の代理店から備用品類の購入を行い、経費削減を図ることができた。	今後も引き続き、同代理店より購入して行く。	B
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）	環境負荷低減を配慮した物品調達 ハマロードサポーターへの参加	コピー用紙について、古紙パルプ100%白色度80%のグリーン購入法的号のコピー用紙を使用し、環境負荷低減を配慮した物品調達を実施している。 毎月1回、清掃および路面状況の確認を実施している。	今後も環境負荷低減を配慮した物品調達を実施していく。 今後も引き続き実施していく。	B
利用者等の意見	ご意見箱の設置（随時） ホームページ問合せフォーム（随時）	ご意見箱およびホームページの問合せフォームについては、前年度より引き続き設置しており、利用者からの問合せについては、随時対応している。		B

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載